

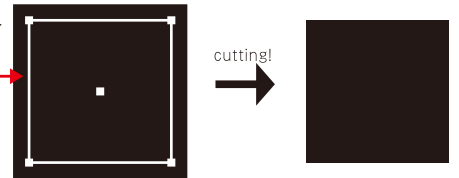
●カッティングステッカーの制作時の注意

■線は設定しないで下さい。

塗りのみでの制作をお願い致します。
 カットはパスに沿ってカットされますので、
 線の設定で大きく見えても、
 カットをさせると小さくなってしまいますので、
 ご注意ください。

大きく見えても線の設定です→

実際のパスはここです→



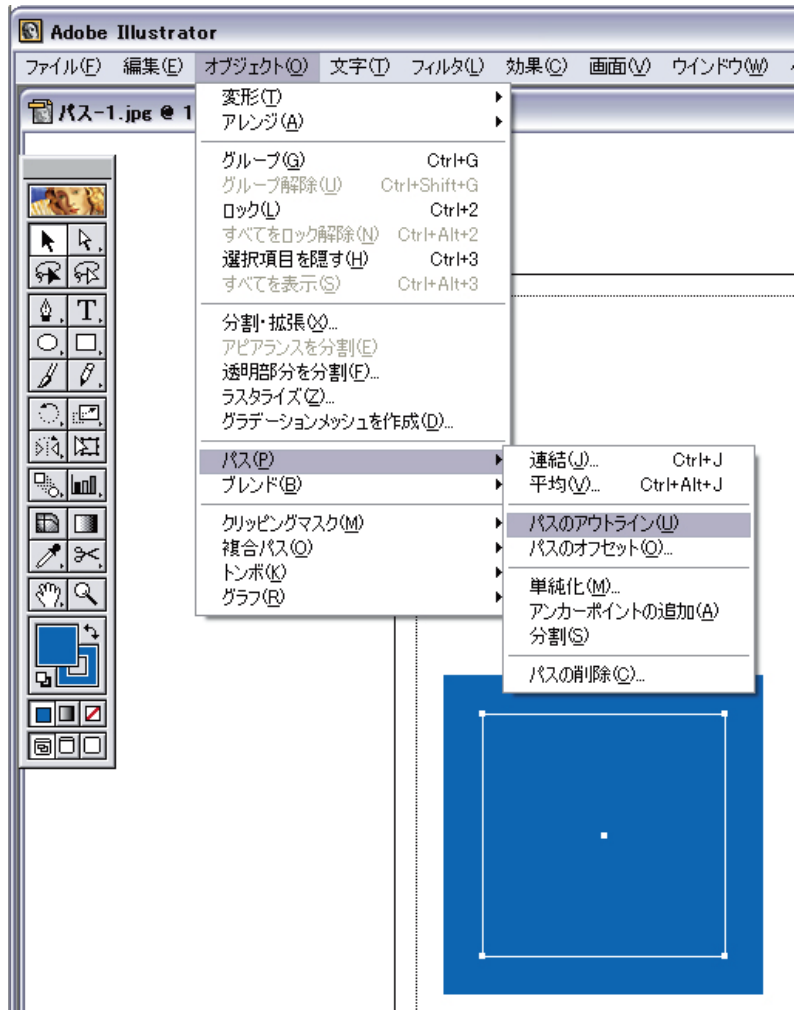
これを印刷機にカットさせると、こうなってしまいます↑

**線の設定で作ってしまったものを、「塗りのみ」の図形にする方法

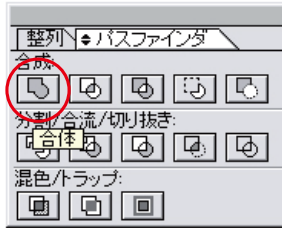
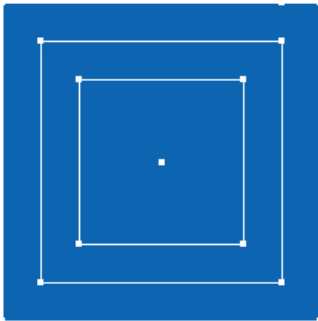
目的の画像を選択し、

- ①「オブジェクト」→「パス」→「パスのアウトライン」を選択し、<図1>実行。
- ②実行後、選択をしたまま(図1を実行したままの状態) <図2> (ウィンドウ→パスファインダを表示) 「パスファインダ」→「合成」→「合体」を実行。

<図1>



<図2>



- ③実行をすると、外側のパスのみが残り、塗りだけで形成された図形になります。<図3>

<図3>

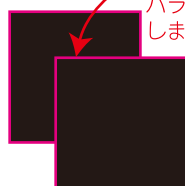


※パスが複雑なものはアラートが出る場合があります。適宜対応をお願い致します。
 ※この作業をすると、その図形が最上面に出ますので、上にある図形を隠してしまうことがあります。必ず最後にご確認ください。

■図形が重なり合う場合は「合成」で、「合体」させてください。



この図形、一見すると問題なさそうですが…実はただ四角を重ねたままになっています。カットするとところをピンクの線で表してみます。



このままだと、ここも切られてしまい、バラバラの図形になってしまいます。



そこで、上記でも使用した「パスファインダ」→「合成」→「合体」を実行。これで、晴れてカッティングシートに適した文字、図形として完璧になります！

